

令和8年度 福島大学大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻入試問題

コース(領域)名	人間発達心理(臨床心理)	科目名	臨床心理
----------	--------------	-----	------

受験番号	
------	--

問1

Lambert, M. J. は、心理療法が効果を生じさせるとき、その効果の要因の比率はそれぞれ、①セラピー外での変化(40%)、②期待(プラセボ効果)(15%)、③技法(15%)、そして④共通要因(30%)の4つであるとした。Frank, J. D., & Frank, J. B. は、この共通要因について、「どのような学派においても、治療が成功するためには、治療者が患者のことを気遣っていると、そして治療者には援助する能力があると患者(クライアント)が確信することが必要である」と述べ、心理療法の効果に寄与する共通要因として、希望ないし肯定的な期待、情動の喚起、統制感の促進を挙げている。

この、希望ないし肯定的な期待、情動の喚起、統制感の促進をあなたが心理療法を行う際には具体的にどのようにして患者(クライアント)に提供できるか、具体的に説明しなさい。

令和8年度 福島大学大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻入試問題

コース(領域)名	人間発達心理(臨床心理)	科目名	臨床心理
----------	--------------	-----	------

受験番号	
------	--

問2

次に示す心理臨床に関わる用語について簡潔に説明しなさい。

- ① 犯罪少年
- ② システムズアプローチ
- ③ ジェノグラム
- ④ 児童自立支援施設
- ⑤ アタッチメント
- ⑥ 障害受容
- ⑦ 心理教育
- ⑧ 小児期逆境体験

令和8年度 福島大学大学院地域デザイン科学研究科人間文化専攻入試問題

コース(領域)名	人間発達心理(臨床心理)	科目名	臨床心理	受験番号	
----------	--------------	-----	------	------	--

問3 以下の(1)～(5)のうち、2つを選択して解答しなさい。解答用紙は、1つの設問につき1枚を使用し、それぞれの解答用紙の上欄に解答した問題番号を記すこと。

- (1) 生徒指導提要(改訂版)は「子供の最善の利益に合致していないなど家庭の子育てが気になる場合も、そうならざるを得ない事情があるという視点を持ち、児童生徒に関してどのような問題を孕んでいるのかを考えつつ、家庭と連携することが求められます」と述べています。そのような「子供の最善の利益に合致していないなど家庭の子育てが気になる場合」にスクールカウンセラーが行うことのできる支援についてあなたの考えを書きなさい。その際、想定する学校種および、常勤のスクールカウンセラーか非常勤のスクールカウンセラーかについても明記すること。
- (2) 境界性パーソナリティ症(Borderline Personality Disorder; BPD)の特徴を複数挙げ、現在BPDの心理療法として効果があるとされている治療法を1つ説明しなさい。
- (3) 家族療法における複数面接について、そのメリット・デメリット面も含め簡明に述べなさい。
- (4) 虐待の種別とその影響、対応について述べなさい。
- (5) 「こども基本法」や「児童福祉法」では、理念を規定する条文の中で「児童の権利に関する条約にのっとる」ことを明記している。この「児童の権利に関する条約」の基本4原則について、知っていることを述べなさい。